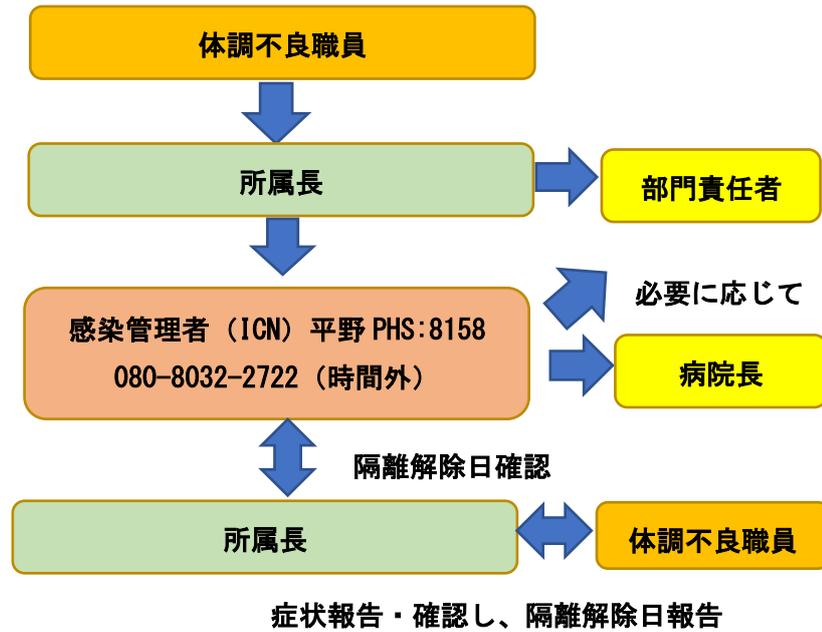


# 感染トピックス 2020/12月号

2020/12/15 発行 ICT/感染管理委員会

今年も残り僅かになってしまいました。  
寒さが増し体調不良になる職員が増えていますが、その場合は早急に対応することが感染症を「持ち込まない、広げない、持ち出さない」こととなります。  
一人ひとりの意識が大切なので、報告体制をもう一度確認してみましょう。



これくらい大丈夫の自己判断は禁物

## 【望ましい就業自粛】

体調が回復するまでの相当の期間、就業を自粛し自宅療養が必要です。  
この時期、新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ・感染性胃腸炎に罹患する方と、コロナ検査件数も増え濃厚接触者も増えることが予測されます。その他の感染症もあり、それぞれ自粛期間が違いますので、体調不良時や濃厚接触者となった場合は出勤せず、必ず報告・相談してください。就業復帰においては、「健康日記」「健康観察票」で確認しますが、症状軽減した時点で所属長に報告して、所属長から復帰日を確認したうえで就業開始をしてください。

「健康日記」入力忘れないで！

## 【昨今の職場における集団感染事例】

- 多くの労働者が勤務する執務室内で集団感染が発生した。
- 多くの労働者が休憩スペースや更衣室を同時に利用した。
- 研修会など宿泊を伴う業務において行動を共にし、車両に同乗した。
- 職場で開催された就業時間後の飲み会を端緒に集団感染が発生した。

### 対策

- ・会話時や1~2メートル内での近距離でのマスク着用。
- ・席配置について、他の労働者と密接する環境を無くす。
- ・適切な換気をする。 ・食事時に大声で会話しない。
- ・複数人で物品・機器等を共有する場合は、消毒や環境清掃を実施する。
- ・そしてなんといっても**大事なのは手指衛生！**

ウイルスは粘膜を通して感染を成立させます。

粘膜である目、鼻、口を触る前と後は手洗いを必ず実施しましょう！！



目指せ2日で1本。  
只今、感染委員会で  
手指衛生推進中！

